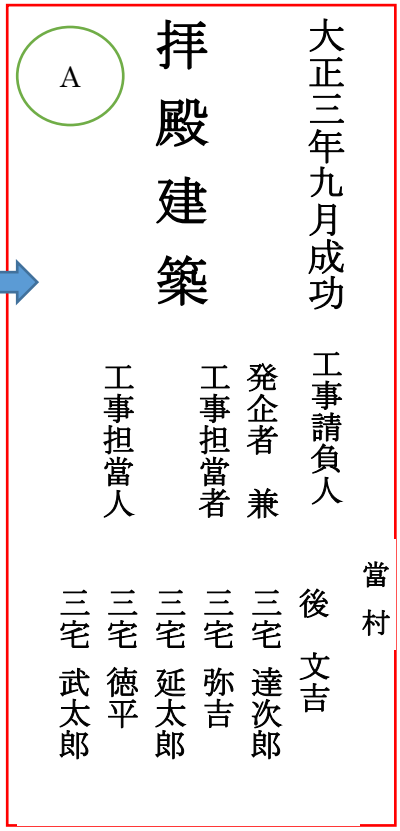
金浦瓦版

編集・発行：金浦区自治会
発行日：２０２３．６．５

神社遺物シリーズ　４　稲荷神社に残る木札



Aについて
大正３年（１９１４年）「拝殿建築」成功とあるのは修繕の意味です。なぜなら天明５年の木札（シリーズ７で紹介）が残っているからです。工事請負人は後道男さんの祖父、大吉とあります。

　この年に第一次世界大戦が始まりました。イギリスの対独宣戦に呼応して、日英同盟を理由にして、８月２３日に日本はドイツに対して宣戦布告しました。

B は何の札かよく分かりませんが、「田尻邑」は豊岡市日高町に田尻姓があるので日高町と何か関係があるのかもしれません。

昆毘羅神社と記された木札が何故か稲荷神社に保管されていました